

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場会社名 株式会社高松コンストラクショングループ  
 コード番号 1762 URL <http://www.takamatsu-cg.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朴木 義雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 北村 明  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東大

TEL 06-6303-8101

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	111,756	—	331	—	838	—	△88	—
20年3月期第3四半期	108,384	2.9	1,285	△30.3	1,623	△11.2	979	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△2.38	—
20年3月期第3四半期	26.12	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	169,863	82,913	37.8	1,721.80
20年3月期	140,177	85,165	46.9	1,757.76

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 64,189百万円 20年3月期 65,765百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	9.00	—	16.00	25.00
21年3月期	—	9.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	194,000	13.9	5,100	25.0	5,500	22.7	2,700	12.6	72.42

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
 新規 2社 (社名 高松建設(株)、みらい建設工業(株))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他(2)をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無  
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他(3)をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)  
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 38,880,000株 20年3月期 38,880,000株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 1,599,349株 20年3月期 1,465,547株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 37,332,348株 20年3月期第3四半期 37,501,699株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した世界的同時不況を背景に株安・円高が急速に進行し、景気は悪化の一途を辿っております。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き減少傾向にあり、民間投資も企業収益の悪化による設備投資需要の減速が続くなど、受注環境は極めて厳しい局面を迎えております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は111,756百万円となりました。営業利益につきましては、販売費及び一般管理費の一層の削減に努め、331百万円となりました。経常利益につきましては、新規連結子会社の株式取得により発生した負ののれん償却額448百万円を営業外収益に計上したこと等により、838百万円となりました。また、四半期純利益につきましては、株式市況の大幅な低迷で、投資有価証券評価損708百万円を特別損失に計上したことなどにより、88百万円の損失となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業の形態として第4四半期に完成する工事の割合が大きく、業績に季節の変動要因があります。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ29,686百万円増加し、169,863百万円となりました。

その主な要因は、連結子会社の増加により受取手形・完成工事未収入金等が増加したこと、および工事の進捗により未成工事支出金が増加したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ31,938百万円増加し、86,950百万円となりました。

その主な要因は、連結子会社の増加により支払手形・工事未払金等が増加したこと、および新規連結子会社の株式取得による負ののれんを計上したこと等によるものです。

純資産は、配当金の支払、四半期純損失の計上及びその他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,252百万円減少し、82,913百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

景気悪化の影響から急激に民間設備投資意欲が減退し、受注環境は厳しさを増しておりますが、当社グループにおける手持工事の施工状況は、概ね順調に推移しており、平成21年3月期通期の業績予想につきましては、平成20年11月13日に発表した予想から変更ありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当社の連結子会社である青木あすなる建設株式会社は、平成20年9月10日付でみらい建設工業株式会社およびみらいジオテック株式会社の第三者割当増資を引き受け、両社を連結子会社としました。また、同日付で青木あすなる建設の連結子会社である青木マリーン株式会社は、テクノマリックス株式会社の第三者割当増資を引き受け、同社を連結子会社としました。

当社の連結子会社であるやまと建設株式会社（東京）は、平成20年9月26日付で株式会社エムズの株式を取得し、同社を連結子会社としました。

当社は、平成20年10月1日付で吸収分割により持株会社制へ移行し、非連結子会社であった株式会社日本内装に主たる事業である建設事業を承継し、同社を連結子会社としました。なお、同社は同日付で商号を高松建設株式会社に変更しました。

これらにより上記5社が連結子会社となり、当第3四半期連結会計期間末の連結子会社は18社となりました。

上記5社のうち高松建設株式会社およびみらい建設工業株式会社は、当社の特定子会社に該当いたします。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### (簡便な会計処理)

##### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しく変動していないと認められる場合には、前連結会計年度末において算定した貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定する方法によっております。

##### ②たな卸資産の評価方法

たな卸資産の収益性の低下による簿価切下げについては、収益性の低下が明らかなものについてのみ、正味

売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法については、連結会計年度にかかる減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④繰延税金資産の回収可能性の判断

前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計処理の変更)

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建設業法施行規則」(建設省令第14号)に準じて記載しております。

② たな卸資産の評価方法については、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。

これによる損益に及ぼす影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	35,919	36,937
受取手形・完成工事未収入金等	66,655	62,423
有価証券	20	20
販売用不動産	5,672	2,450
未成工事支出金	20,589	3,686
材料貯蔵品	413	396
繰延税金資産	1,121	1,334
その他	7,827	5,363
貸倒引当金	△311	△176
流動資産合計	137,908	112,436
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,129	3,153
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	680	483
船舶(純額)	989	1,057
土地	8,545	8,470
有形固定資産計	13,345	13,165
無形固定資産		
のれん	275	437
その他	180	166
無形固定資産計	455	604
投資その他の資産		
投資有価証券	6,624	6,944
投資不動産(純額)	541	621
繰延税金資産	4,125	3,952
その他	14,874	3,425
貸倒引当金	△8,011	△971
投資その他の資産計	18,154	13,971
固定資産合計	31,955	27,740
資産合計	169,863	140,177

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,057	27,728
短期借入金	6,170	1,410
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	497	1,308
未成工事受入金	21,266	7,103
賞与引当金	996	1,497
完成工事補償引当金	273	212
工事損失引当金	360	242
その他	6,197	4,335
流動負債合計	70,019	44,038
固定負債		
社債	—	200
長期借入金	121	261
再評価に係る繰延税金負債	416	426
繰延税金負債	51	68
退職給付引当金	10,176	8,161
船舶特別修繕引当金	35	40
負ののれん	4,087	—
その他	2,042	1,815
固定負債合計	16,930	10,973
負債合計	86,950	55,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	272	272
利益剰余金	63,616	64,640
自己株式	△2,670	△2,485
株主資本合計	66,218	67,427
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△342	39
繰延ヘッジ損益	—	△14
土地再評価差額金	△1,686	△1,686
評価・換算差額等合計	△2,028	△1,661
少数株主持分	18,723	19,400
純資産合計	82,913	85,165
負債純資産合計	169,863	140,177

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	
完成工事高	107,879
不動産事業売上高	3,877
売上高合計	111,756
売上原価	
完成工事原価	98,354
不動産事業売上原価	3,102
売上原価合計	101,457
売上総利益	
完成工事総利益	9,524
不動産事業総利益	774
売上総利益合計	10,299
販売費及び一般管理費	9,968
営業利益	331
営業外収益	
受取利息	38
受取配当金	119
負ののれん償却額	448
その他	117
営業外収益合計	724
営業外費用	
支払利息	117
その他	99
営業外費用合計	217
経常利益	838
特別利益	
前期損益修正益	35
固定資産売却益	88
関係会社株式交換益	274
その他	110
特別利益合計	510
特別損失	
投資有価証券評価損	708
その他	73
特別損失合計	781
税金等調整前四半期純利益	566
法人税、住民税及び事業税	615
法人税等調整額	198
法人税等合計	813
少数株主損失(△)	△157
四半期純損失(△)	△88

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
区分	金額(百万円)
I 売上高	
完成工事高	104,394
不動産事業売上高	3,990
売上高計	108,384
II 売上原価	
完成工事原価	94,401
不動産事業売上原価	3,316
売上原価計	97,718
売上総利益	
完成工事総利益	9,992
不動産事業総利益	673
売上総利益計	10,666
III 販売費及び一般管理費	9,380
営業利益	1,285
IV 営業外収益	
受取利息	60
受取配当金	91
負ののれん償却額	363
その他	88
営業外収益計	604
V 営業外費用	
支払利息	112
販売用不動産評価損	22
持分法による投資損失	104
その他	25
営業外費用計	266
経常利益	1,623
VI 特別利益	161
VII 特別損失	69
税金等調整前四半期純利益	1,716
法人税、住民税及び事業税	354
法人税等調整額	208
少数株主利益	173
四半期純利益	979



「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,324	17,697
受取手形	—	750
完成工事未収入金	—	1,321
有価証券	20	20
販売用不動産	1,718	1,656
未成工事支出金	—	944
材料貯蔵品	—	3
繰延税金資産	89	340
その他	439	102
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,592	22,837
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,894	1,994
機械装置・車両運搬具	45	71
工具器具・備品	5	30
土地	4,390	4,390
有形固定資産計	6,335	6,486
無形固定資産	0	35
投資その他の資産		
投資有価証券	2,582	2,850
関係会社株式	8,925	4,431
関係会社長期貸付金	1,393	1,393
繰延税金資産	646	834
長期預金	—	500
その他	4	187
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産計	13,551	10,196
固定資産合計	19,887	16,718
資産合計	31,480	39,555

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1	3,357
未払法人税等	5	900
未成工事受入金	21	1,711
賞与引当金	9	597
完成工事補償引当金	—	29
その他	92	396
流動負債合計	130	6,993
固定負債		
未払役員退職金	1,003	1,003
退職給付引当金	8	678
再評価に係る繰延税金負債	54	54
その他	87	92
固定負債合計	1,152	1,828
負債合計	1,283	8,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	272	272
利益剰余金	29,276	29,564
自己株式	△2,670	△2,485
株主資本合計	31,877	32,351
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5	68
土地再評価差額金	△1,686	△1,686
評価・換算差額等合計	△1,680	△1,617
純資産合計	30,196	30,733
負債純資産合計	31,480	39,555

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則にもとづいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期個別損益計算書

科目	当第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	
完成工事高	9,673
不動産事業売上高	377
売上高計	10,051
売上原価	
完成工事原価	7,745
不動産事業売上原価	247
売上原価計	7,992
売上総利益	
完成工事総利益	1,928
不動産事業総利益	130
売上総利益計	2,059
販売費及び一般管理費	2,229
営業損失(△)	△169
営業外収益	
受取利息	26
受取配当金	837
その他	11
営業外収益計	875
営業外費用	
支払利息	43
その他	35
営業外費用計	79
経常利益	625
特別利益	0
特別損失	56
税引前四半期純利益	569
法人税、住民税及び事業税	9
法人税等調整額	△85
四半期純利益	645

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則にもとづいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

連結受注高、連結売上高の状況

区分	前第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)		当第3四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		増減		前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
受注高	建築工事	82,983	58.8	66,425	55.5	△16,557	△20.0	102,208	57.7
	土木工事	54,235	38.4	49,406	41.2	△4,829	△8.9	69,566	39.3
	建設事業計	137,218	97.2	115,831	96.7	△21,387	△15.6	171,774	97.0
	不動産事業	3,951	2.8	3,966	3.3	14	0.4	5,281	3.0
	合計	141,170	100.0	119,798	100.0	△21,372	△15.1	177,056	100.0
売上高	建築工事	59,795	55.2	61,799	55.3	2,003	3.4	94,575	55.6
	土木工事	44,599	41.1	46,079	41.2	1,480	3.3	70,359	41.3
	建設事業計	104,394	96.3	107,879	96.5	3,484	3.3	164,935	96.9
	不動産事業	3,990	3.7	3,877	3.5	△112	△2.8	5,318	3.1
	合計	108,384	100.0	111,756	100.0	3,371	3.1	170,253	100.0